

【公民】

【1】次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

1914年から1918年まで続いた第一次世界大戦は大規模な多国間戦争であり、その反省に立って戦後の国際社会は戦争の防止と平和の維持を強く願うようになった。そして、アメリカ大統領（ A ）が提唱した「平和原則14か条」に基づいて1920年に①国際連盟が発足し、集団安全保障や軍縮などによる国際協調の考え方のもと国際平和の実現を目指した。しかし国際連盟は②枢軸国による他国への侵略を止めることができず、第二次世界大戦という多国間戦争へと再び発展することになった。

第二次世界大戦末期に「国際連合（ B ）」に51か国が署名して、1945年10月に国際連合が発足した。国際連合では③総会を最高決定機関とし、全加盟国の参加のもと議決を行っている。国際社会の平和と安全については安全保障理事会が中心となっており、④常任理事国と⑤非常任理事国によって構成されている。

国際連合は、国際社会の安定のために積極的な役割を果たすことが期待されており、国際紛争などに対しては国連平和維持活動（PKO）を通して紛争後の復興に貢献している。「国際連合（ B ）」に基づいて国連軍を組織することができるが、現在までに派遣されたことはない。ただし、1990年の（ C ）によるクウェート侵攻をきっかけに勃発した（ D ）戦争では、安全保障理事会の決議に基づき、アメリカを中心とした多国籍軍が派遣されたことがある。

日本は多国籍軍を経済的に支援したが、目に見える国際貢献を期待する国際世論の高まりを受けて、戦争終結後に（ E ）に自衛隊の掃海艇を派遣して、機雷の除去作業に従事して船舶の安全な航行に貢献した。その後、1992年に「国際平和（ F ）法」（PKO法）が公布され、自衛隊の海外派遣の法的根拠が定められた。

- 問1 空欄Aに当てはまる人物として、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：ウィルソン い：ジョンソン う：フランクリン＝ローズヴェルト え：フーヴァー
- 問2 空欄Bに当てはまる語句として、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：宣言 い：憲章 う：協定 え：規約
- 問3 空欄Cに当てはまる国名として、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：イラン い：イラク う：アフガニスタン え：サウジアラビア
- 問4 空欄Dに当てはまる語句として、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：第4次中東 い：ベトナム う：朝鮮 え：湾岸
- 問5 空欄Eに当てはまる語句として、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：ペルシア湾 い：紅海 う：地中海 え：ソマリア沖
- 問6 空欄Fに当てはまる語句として、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：派遣 い：協力 う：支援 え：貢献
- 問7 下線部①、国際連盟の説明として正しくないものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：本部はスイスのジュネーブに置かれた。
い：アメリカ大統領が提唱したにも関わらず、アメリカは国際連盟に加盟しなかった。
う：国際連盟発足時から、日本は一貫して常任理事国を務めた。
え：総会では全会一致の議決方式が取られた。
- 問8 下線部②、枢軸国として正しくないものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：ドイツ い：イタリア う：中華民国 え：日本
- 問9 下線部③、総会に関する説明として正しくないものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：総会はすべての国連加盟国によって構成されており、加盟国は2023年末現在で193か国である。
い：最も新しい加盟国は、アフリカの南スーダン共和国である。
う：総会はすべての国連加盟国が、大国小国を問わず1国1票で議決を行う。
え：議決方式として全会一致の原則を取っており、加盟国は粘り強く話し合いを重ねる。
- 問10 下線部④、常任理事国のみが有する、決議案の採択を阻止する権限を何と呼ぶか。
- 問11 下線部⑤、非常任理事国の説明として正しくないものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：安全保障理事会は常任理事国5か国と非常任理事国10か国からなる。
い：任期の定めがない常任理事国に対して、非常任理事国の任期は2年間である。
う：日本は現在12回目の非常任理事国を務めており、全加盟国中最多となっている。
え：安全保障理事会の運営を安定させるため、非常任理事国の廃止が検討されている。

【2】次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

私たちは消費者として、生産者から食料品や衣料品などを購入して生活している。ただ、それらの品々がどのような材料からどのような工程で生産されているのか、品質管理や流通過程などについてはよく知らないことが多い。生産者と消費者では持つ情報量が非対称となる現実がある。また、①消費者はテレビコマーシャルや広告などによる商品の情報や説明に影響を受けやすいことも指摘されている。

そのために消費者の保護は不可欠であり、古くは1962年にアメリカ大統領（A）が提唱した②「消費者の4つの権利」が知られている。日本でも1960年代以降消費者問題が社会的課題となり、1968年には消費者保護に関する法律が制定されるなど、消費者の権利の擁護が進んだ。現在では、例えば割賦販売法及び特定商取引法では、③消費者が締結した契約について一定期間内であれば無条件に書面による契約の解除ができることが認められている。また、④製造物責任法に基づき、製品に欠陥があった場合には消費者は生産者に対して賠償請求を行うことができるようになっている。

現在では、消費者の権利は2004年に制定された「消費者（B）法」によって広く保護されている。また、縦割り行政の中で消費者の保護が十分でなかったことから、2009年には⑤消費者庁が設けられて消費者行政の一本化が図られた。

あわせて、消費者の立場から生産者に発信していく取り組みもなされており、会員の意見を生産者に届け商品開発につなげる⑥「生協」が代表的である。近年では、⑦消費者が環境への配慮がなされているなどの基準から生産者を選択する流れも生まれており、生産者には消費者のニーズを踏まえた生産が一層期待される。

- 問1 空欄Aに当てはまる人物として、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：ケネディ い：レーガン う：ニクソン え：クリントン
- 問2 空欄Bに当てはまる語句として、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：保護 い：擁護 う：基本 え：対策
- 問3 下線部①、このような効果を何と呼ぶか、正しいものを1つ選び記号で答えなさい。
あ：コンシューマー効果 い：アドバタイジング効果
う：デモンストレーション効果 え：コマーシャル効果
- 問4 下線部②、「消費者の4つの権利」に該当しないものはどれか、1つ選び記号で答えなさい。
あ：知らされる権利 い：意見を反映させる権利
う：選択する権利 え：消費者被害を救済される権利
- 問5 下線部③、割賦販売法及び特定商取引法では、消費者が締結した契約について一定期間内であれば無条件に書面による契約の解除ができることを認めている。この制度を何というか、1つ選び記号で答えなさい。
あ：クリーニング・オフ い：クーリング・オフ
う：クリーニング・アウト え：クーリング・アウト
- 問6 下線部④について、次の問いに答えなさい。
[1] 製造物責任法の略称として用いられる「〇〇法」に当てはまるアルファベット2字を答えなさい。
[2] 製造物責任法に関する説明として最も正しいものを1つ選び番号で答えなさい。
あ：不動産やサービスに関する被害についても救済の対象とされている。
い：被害者が損害賠償を求めるとは、製品の欠陥について製造業者の故意や過失があったことを立証しなければならない。
う：損害賠償を認められた商品を販売した小売業者も、例外なく損害賠償責任を負う。
え：製造業者は、製品の欠陥が出荷時点での科学技術水準で予測不可能だったことを立証できれば損害賠償責任を負わない。
- 問7 下線部⑤について、次の問いに答えなさい。
[1] 消費者庁が属する府または省として正しいものはどれか、1つ選び記号で答えなさい。
あ：経済産業省 い：財務省 う：国土交通省 え：内閣府
[2] 消費者庁が所管する独立行政法人であり、消費者問題に取り組む機関として正しいものはどれか、1つ選び記号で答えなさい。
あ：地方生活センター い：国民生活センター
う：消費者行政センター え：消費者保護センター
- 問8 下線部⑥、「生協」の正しい表記はどれか、1つ選び記号で答えなさい。
あ：生涯協同組合 い：生涯協同連合 う：生活協同組合 え：生活協同連合
- 問9 下線部⑦、このような消費のあり方を何と呼ぶか、1つ選び記号で答えなさい。
あ：エシカル消費 い：エコロジー消費 う：エコノミー消費 え：エピック消費